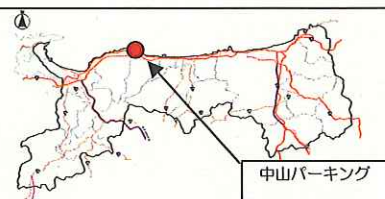


『冬用タイヤ装着の啓発活動』を実施しました。

～冬用タイヤ装着率は、約91%～

昨冬、中国地方において、交通障害の原因となるスリップにより、走行不能となった車両の7割が冬タイヤ・チェーン未装着であったことから、冬用タイヤ啓発活動を実施しました。あわせて、冬タイヤ装着状況を調査した結果、約91%の車が装着をしている状況でした。雪道では冬用タイヤ未装着車は走行不能の原因となりますので、冬用タイヤ装着や早めのタイヤチェーン装着をよろしくお願いいたします。

- 実施日時：平成23年12月19日(月) 14～16時
- 実施場所：中山パーキング（国道9号大山町田中地内）



【啓発活動①】

一般者へのタイヤチェーン装着方法の指導



【啓発活動②】

ドライバーへのチラシ配布



【冬タイヤ装着率】

(調査日：12月19日(中山PA)

12月20日各道の駅、琴浦PAで実施)

■ 県外車両	：	約92%
■ 県内車両	：	約91%
■ 大型車両	：	約87%
■ 中型車両	：	約89%
■ 普通車両	：	約91%
□ 全車両	：	約91%

(調査対象車両：全381台(大型車15台、中型車19台、普通車347台))



問い合わせ先

国土交通省中国地方整備局

倉吉河川国道事務所

副所長(道路)

【担当】道路管理課長

TEL (0858) 26-6221 (代表)

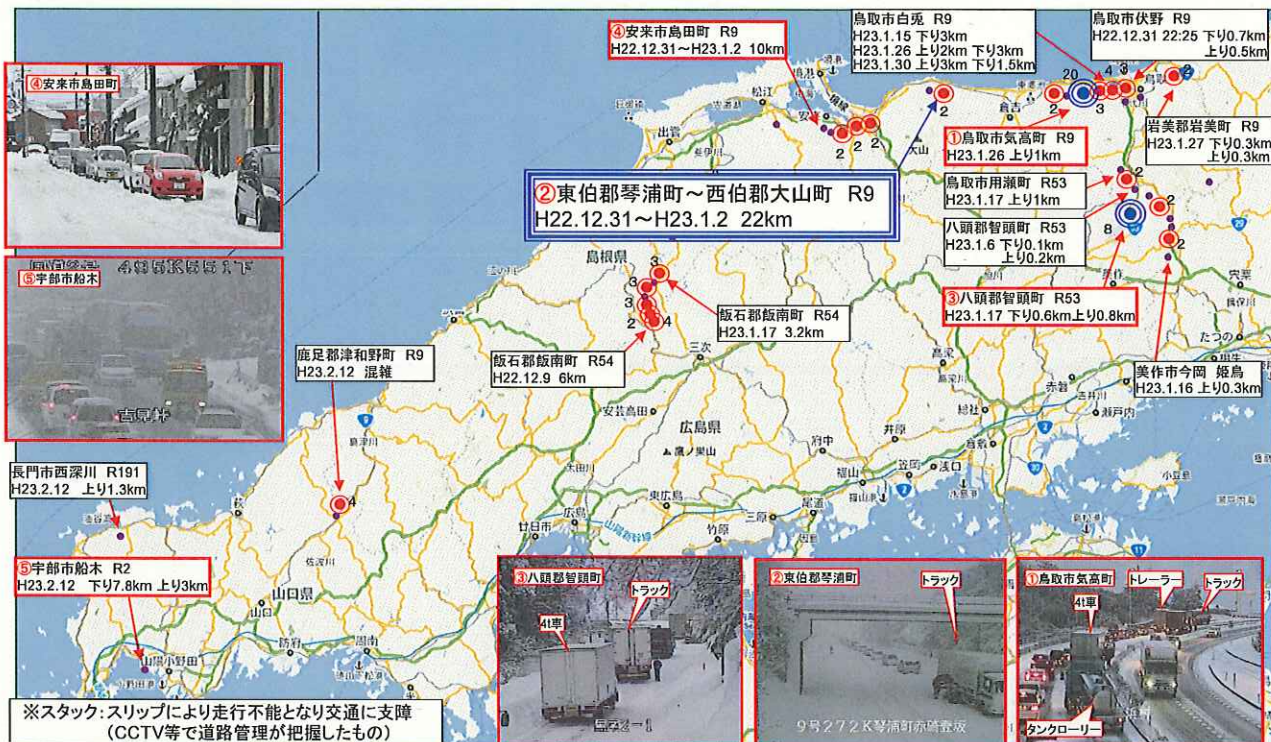
神宮 祥司(じんぐう しょうじ)

松元 洋之(まつもと ひろゆき)

昨冬の中国地方整備局管内のスタック車両の発生場所 別紙

- ①中国地整備管内では鳥取県内に集中的に発生。
- ②中国山地の峠部、山陽側でも山口県で発生。

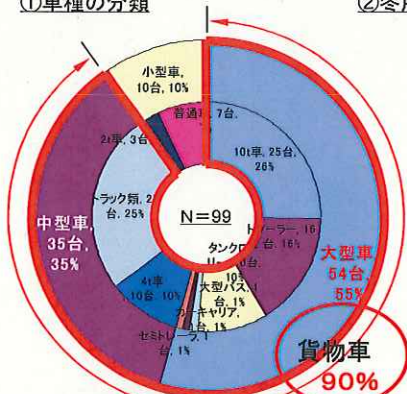
凡例
 (スタック箇所)
 ● : 1回
 ● (赤) : 2~5回
 ● (青) : 6回以上
 □ : 渋滞・混雑発生



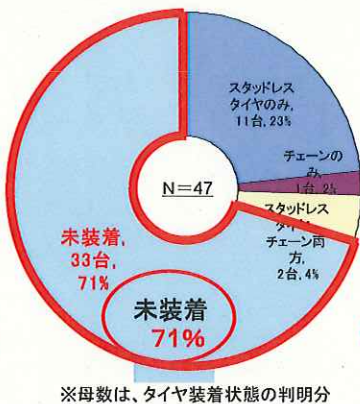
中国地方整備局管内のスタック車両の特徴 別紙

- ①スタック車両のうち、**貨物車が90%**(大型車:55%、中型車:35%)を占める。
- ②スタック車両の**71%**が冬用タイヤ(スタッドレス・チェーン)を装着していない。
- ③スタック車両の**76%**が**県外車**、中国地方外の車両は**41%**。

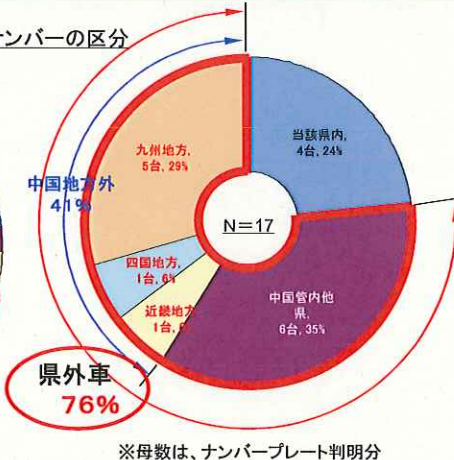
①車種の分類



②冬用タイヤ装着の区分



③ナンバーの区分



※大型: 10t以上のトラック、バスなど
 中型: 2t~10tのトラック
 小型: 2t以下のトラック、普通車

